

美並町粥川地区の景観マニュアル

3. 清らかで豊かな水をたたえる美しい山や粥川の森、山水の利用システムを守りましょう

- 山林は間伐するように努めます。
- 自然樹木はむやみに伐採せず、その歴史や地区での位置づけを把握するように努めます。
- 山水を利用した水舟などを保全するように努めます。



4. うなぎや円空の伝説を伝える地区に数多くある石碑を守りましょう

- 石碑周辺の草刈りを年2回行います。
- 石碑の由来や歴史を知るように努めます。



5. 田畑と田畑を獣害から守っていき歴史を持つシシガキを守りましょう

- 水路の清掃を年1回行います。
- 田畑を耕すよう努めます。
- できる限りシシガキを保全するように努めます。



藤原高光の鬼退治の伝説や円空の存在によりうなぎ、川、山、神社などの資源がすべてつながり地区の特徴を生み出している

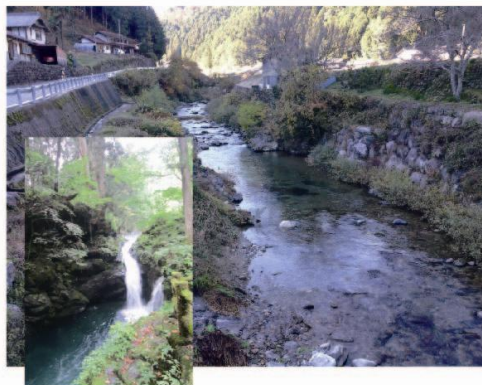
1. 地区住民の心の拠りどころ・シンボルであり地区を特徴づけるうなぎ伝説に因んだ「星宮神社」の景観と歴史文化を守りましょう

- 神社の清掃活動を年2回行います。
- 代々継承してきた祭礼や神事をこれからも行います。



2. 地区の歴史を伝えるうなぎが息する粥川谷や矢納ヶ淵などの川環境を守りましょう

- 川周辺の草刈りと清掃活動を年1回行います。
- うなぎが息しやすい堤防の形態にするように努めます。
- 天然生物に親しみ生態を理解し周知するように努めます。



6. 緑と花の植栽と地域のシンボルを活用した案内板が設置されたおもてなしの心がある沿道景観を守りましょう

- 沿道の清掃活動を年2回行います。
- 案内板の手入れを行うよう努めます。
- 自然樹木はむやみに伐採せずその歴史や地区での位置づけを把握するように努めます。



7. 建物と周辺環境が調和した集落の景観を守りましょう

- 建物の形態、素材、色彩に配慮します。
- 敷地の通り側は庭園などの緑を設け、できるだけ開放的な空間にするよう配慮します。



8. 屋外広告物

- 基本的に設置しないように努め、設置する場合は周辺環境に調和する大きさ、素材、色彩位置に配慮します。



昭和初期の頃の様子
（「美濃の国・郡上粥川 歴史と信仰の里たずね歩き」より）

昭和初期の頃は粥川谷にはうなぎがあちこちに見られました

美並町粥川地区の守りたい・継承したい景観 ～参考資料編～

1. 星宮神社



2. 川環境



景観形成マニュアル

～美並町粥川地区～



5. 歴史あるシシガキ



3. 豊富な山水を利用したシステム



6. 植栽と地域のシンボルを活用した案内板のある沿道景観



7. 集落景観



4. 伝説を伝える石碑など



- 川環境に係るもの (ホテルや景観)
- 植物 ○ 花壇
- 堰堤 ○ 堰堤 (滅失) — 水路
- 川の草列り
- 道路の草列り

はじめに

このマニュアルは、平成 24 年に計 3 回にわたって実施した景観形成ワークショップの成果に基づき作成しています。地区の魅力や特徴ある景観と、それらを将来に継承していくために取り組む目標が書かれています。みなさんが既に取り組んでいることも多く、今までの取り組みがあったからこそ、今の素晴らしい景観が生まれています。ぜひ身近な景観を振り返りながら、これからの活動に役立ててください。